

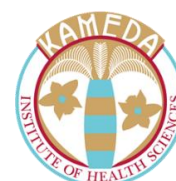
2027 年度 学生募集要項

看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

| | |
|----|-------------------------------|
| 目次 | 1. 領域について・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 |
| | 2. 入学者受入方針(アドミッションポリシー)・・・1 |
| | 3. 募集要員・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 |
| | 4. 出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 |
| | 5. 出願から合格までの流れ・・・・・・・・・・2 |
| | 6. 入学試験日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 |
| | 7. 受験に関する事前相談について・・・・・・・・3 |
| | 8. 研究指導担当教員と研究内容について・・・・4 |
| | 9. 出願資格審査について・・・・・・・・・・・・5 |
| | 10. 出願手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・5 |
| | 11. 入学選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・7 |
| | 12. 試験当日の注意事項・・・・・・・・・・・・7 |
| | 13. 試験会場・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 |
| | 14. 合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 |
| | 15. 学納金等について・・・・・・・・・・・・8 |
| | 16. 長期履修制度について・・・・・・・・・・・・8 |
| | 17. 昼夜開講制について・・・・・・・・・・・・9 |
| | 18. 利用可能な奨学金制度について・・・・・・・・9 |
| | 19. 学納金等の返還について・・・・・・・・・・9 |
| | 20. 個人情報について・・・・・・・・・・・・9 |

亀田医療大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF KAMEDA UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES



ご挨拶

亀田医療大学大学院看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）について

高度な教育・研究能力と実践能力を併せもった高度医療人の養成

～Doctor of Nursing Practice：DNPコース～



大学院看護学研究科
研究科長 中村美鈴 教授

亀田大学大学院看護学研究科 博士後期課程は、2025年4月に全国で4番目の教育課程DNP（Doctor of Nursing Practice）コースとして開設されました。実践看護学分野 DNPコースでは、高度看護実践管理者や高度看護実践看護者におけるプロフェッショナリズムを深化させうる人材、かつ教育研究者になりうる人材を養成します。具体的には実臨床における本質的な課題を見極め、高度な教育・研究能力と実践能力を併せもって、個人・集団・社会に対して最良のアウトカムを導く高度医療人を養成します。修了時には、博士（看護学）（Doctor of Nursing Practice）の称号を取得できます。

また、本大学院看護学研究科の教育・研究・実習等は、隣接している名門亀田メディカルセンターにおいて「医療・看護の真髄」に触れて学べるという最大の強みをもっております。さらに、2026年4月より、東京駅直ぐ近くにサテライトキャンパスを設置いたしました。そのため、一部の科目を省いてオンラインによる授業環境が整い、日本全国どこからでも学べる環境となりました。

本学大学院の教育理念のもと、看護学の学術的発展と自らの専門性を研鑽することに意欲と関心をもち、自律した教育研究者としての能力を磨き、修了後は、現場イノベーション、いわゆる実臨床の改善・開拓に取り組み、患者・家族、医療者に対して最良のアウトカムを攻めたい意欲的な人をお待ちしております。

For all of the students.

KAMEDA  **HEART**

2026年5月

亀田医療大学大学院 看護学研究科

研究科長 中村美鈴

1. 領域について

博士後期課程にDNP教育課程を開設し、博士前・後期課程で一貫した教育を展開することとし、博士後期課程では、博士前期課程の看護管理学、実践看護学、ウイメンズヘルス・助産学の3領域を発展統合した形で、「実践看護学分野実践看護学領域」を設ける。

2. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

本学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程実践看護学分野実践看護学領域(DNPコース)におけるアドミッションポリシーを以下の4点とし、入学時にこれらの要件を満たすと判断できる人を入学対象者として選抜する。

1. 高い倫理観のもと、科学的な根拠に基づいた看護実践能力を有し、現場の変革と高度看護実践の新たな可能性探求のための基礎能力を有する者(Humanity, Reason, Empowerment)
2. 柔軟な思考と発想力をもって自ら行動し、他者と協働しながら、現場を変革する意欲を持つ者(Humanity, Autonomy, Team, Empowerment)
3. 専門知識と高度な実践力をもとに、専門領域においてリーダーシップを発揮しようとする者(Reason, Team, Empowerment)
4. 現場の課題を自ら発見し、それに研究的視点をもってアプローチし、看護実践の質の向上と看護学の学術的発展に寄与しようとする者(Reason, Empowerment)

3. 募集人員

入学定員 3名

4. 出願資格

次の1項各号のいずれかに該当し、かつ、2項の要件に該当する者。

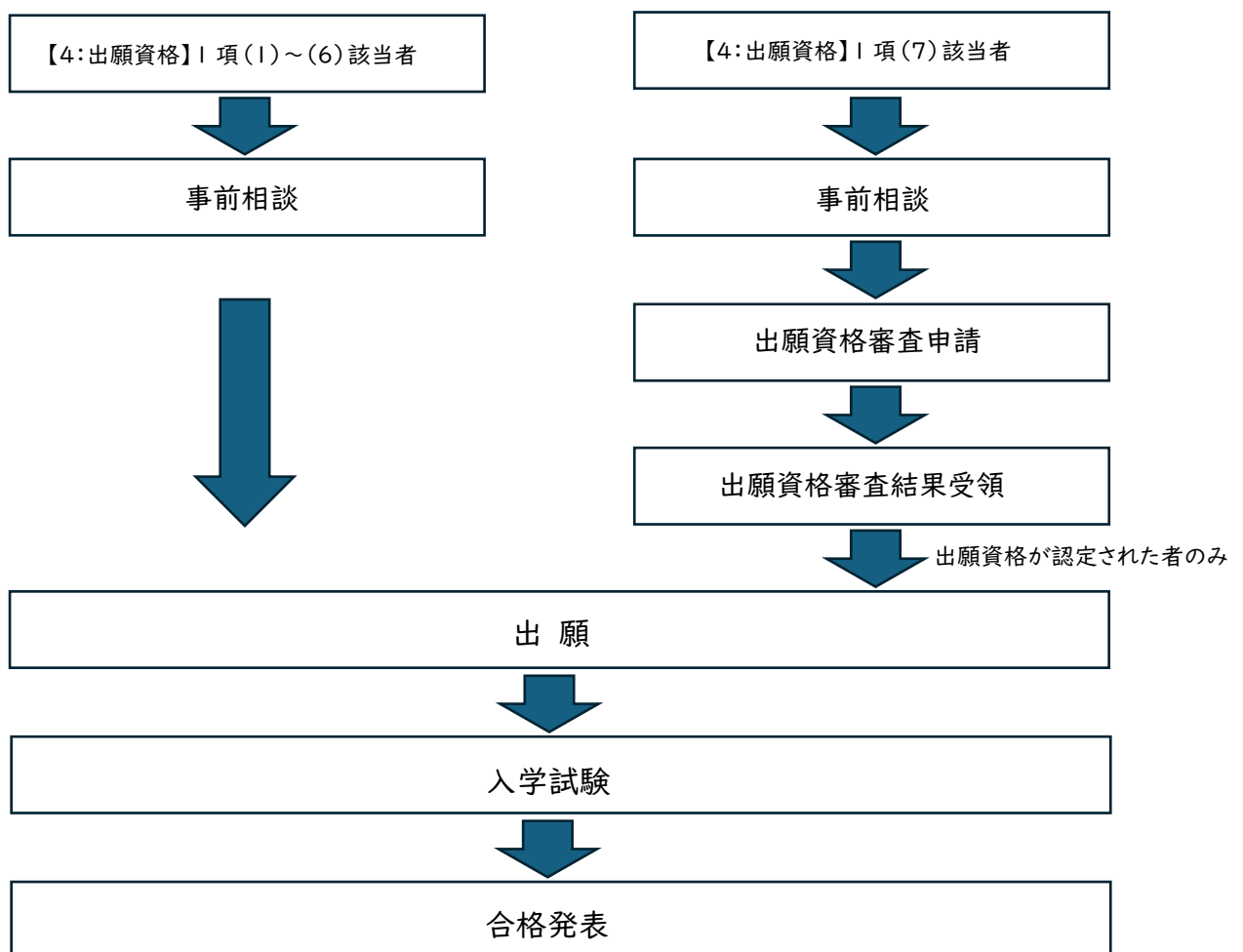
1. (1) 修士の学位や専門職学位を有する者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
(2) 外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
(4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
(6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者
(7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を取得した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳以上の者

注(7)により出願を希望する者は出願前に、事前相談の上、出願資格審査を受けること。

2. 次のいずれかに該当する者

- ①修士の学位を有し、看護師免許取得後 3 年以上の実践経験を持つ者
- ②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有しており、看護師免許取得後 3 年以上の実践経験を持つ者
- ③本大学院が修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者で、看護師免許取得後 3 年以上の実践経験を持つ者

5. 出願から合格までの流れ



6. 入学試験日程

| 試験区分 | | 一般入試 一次募集 | 一般入試 二次募集 |
|--------------|------|--------------------------|-----------------------------|
| 事前相談期間 | | 2026年7月21日(火)~8月31日(月) | 2026年9月28日(月)~11月9日(月) |
| 出願資格審査申請期間※ | | 2026年8月17日(月)~8月31日(月)必着 | 2026年10月26日(月)~11月9日(月)必着 |
| 出願期間 | | 2026年9月7日(月)~10月2日(金)必着 | 2026年11月16日(月)~12月7日(月)必着 |
| 試験日 | | 2026年10月10日(土) | 2026年12月12日(土) |
| 試験会場 | | 本学 | 本学 |
| 合格発表 | | 2026年10月16日(金) 正午 | 2026年12月18日(金) 正午 |
| 入学金等 納入期間 | 入学金 | 2026年10月16日(金)~10月22日(木) | 2026年12月18日(金)~2027年1月4日(月) |
| | 授業料等 | 2027年2月26日(金)~3月8日(月) | 2027年2月26日(金)~3月8日(月) |

※出願資格審査申請は、該当者のみ P5 参照

※一般入試二次募集は、一次募集で入学定員に達した際は、実施しない場合がある。実施しない場合は、10月中旬頃に詳細を HP にて公開する。

7. 受験に関する事前相談について

出願予定者は、必ず出願前に希望の研究指導教員の面談を受けること。

(1) 目的

事前相談は、応募者が希望指導教員を選定し、入学後の研究内容について事前に指導・助言を得られるようにすることを目的としている。希望指導教員から指導を受けられるかどうか、希望する研究内容が妥当かどうか、どのように研究計画を立てれば良いか、入試や入学までにどのような準備をすれば良いか、などの情報を得る機会となる。希望する研究内容についてより適切な指導教員がいる場合は、紹介してもらうこともできる。

(2) 実施の流れ

- ①希望指導教員に電話またはEメール(P4 参照)で連絡を取り、事前相談の予約を取る。
- ②面接による事前相談を実施する。
- ③入学願書に希望指導教員の署名・捺印をもらう。

※複数の教員に事前相談をしても構わないが、その場合はその旨を各教員に知らせること。

※長期履修を希望する場合は、事前相談時に、長期履修の申請理由、履修計画等について必ず相談の上、長期履修申請書に希望指導教員の署名をもらうこと。

(3) 実施期間

一次募集：2026年7月21日(火)~8月31日(月)

二次募集：2026年9月28日(月)~11月9日(月)

(4) 持参するもの

- ・入学願書
- ・研究計画書
- ・長期履修申請書(長期履修希望者のみ)
- ・出願資格審査申請書(該当者のみ)

(5) その他(注意事項)

- ・事前相談時に、希望指導教員へ入学願書と長期履修申請書(長期履修希望者のみ)を提出し、必ず署名・捺印をもらうこと。署名・捺印のない書類は、受付をしない。(捺印は入学願書のみ)

8. 研究指導担当教員と研究内容について

| 研究指導教員 | | 研究内容 | 連絡先 |
|--------|--------|---|--|
| 教授 | 足立 智孝 | 臨床現場に生じる実践面あるいは組織面に関する課題について倫理的側面から分析し、それらの倫理的課題の改善に向けて、教育等の介入的アプローチを用い、現場の質改善ができるように研究指導を行う。 | TEL:04-7094-5643 E-mail:adachi.toshitaka@kameda.ac.jp |
| 教授 | 伊藤 隆子 | 地域・在宅領域で展開される看護の質改善、訪問看護事業所等の開設・管理・運営についての具体的方略と質評価、地域包括ケアシステムにおける看護師によるチームマネジメント等に関するテーマを扱う。 | TEL:04-7094-5664 E-mail:ito.ryuko@kameda.ac.jp |
| 教授 | 大野 知代 | あらゆる健康レベルの母子とその家族を対象に、ライフステージ各期に必要な看護支援の基礎となるナインゲール理論等の看護理論を基盤として、母子とその家族のQOLをはじめとした健康支援の課題を明確化し、その変革プロジェクトを立案、実施、評価することで、新たな看護実践方法の質改善を探索する。 | TEL:04-7094-5662 E-mail:ono.tomoyo@kameda.ac.jp |
| 教授 | 志村 千鶴子 | 女性のヘルスプロモーション、看護・助産ケアおよび看護師・助産師教育の質保証と質改善を取り上げ、女性と家族を中心としたケアの介入評価、看護教育の課題の研究指導を行う。 | TEL:04-7094-5666 E-mail:shimura.chizuko@kameda.ac.jp |
| 教授 | 田中 美恵子 | 質的研究方法全般を用いて、当事者の視点を中心に据え、病院内・地域双方における精神科領域の看護の質改善に関する研究プロジェクトの指導を行う。 | TEL:04-7094-5660 E-mail:tanaka.mieko@kameda.ac.jp |
| 教授 | 中村 美鈴 | 急性・重症患者と家族ならびにその療養環境に対して、高度な実践力と研究能力を併せもった高度看護実践者と高度看護管理者を育成するために、クリティカルケア看護学領域全般の看護の質改善に関する研究プロジェクトの指導を行う。その成果を新規性・革新性のある博士論文として論述する能力、加えて自律した研究者になれるよう指導する。 | TEL:04-7094-5628 E-mail:nakamura.misuzu@kameda.ac.jp |
| 教授 | 長江 弘子 | 地域医療や急性期医療及び多様な療養場の移行期ケアにおける高度な倫理観に基づく意思表示支援など質の高いエンドオブライフケアを実践するための専門職ならびに多職種チームによる実践の変革と実践を支えるケアシステムや臨床現場の組織変革を目指した介入計画と評価、またそのための人材育成等に関連する研究テーマを取り扱う。 | TEL:04-7094-5626 E-mail:nagae.hiroko@kameda.ac.jp |
| 教授 | 本田 彰子 | 地域で療養する障がい者や高齢者の療養支援にかかわる看護専門職に対して、実践能力向上、支援体制のマネジメント、および人材育成の仕組みづくりなどの教育に関する研究プロジェクトの指導を行う。 | TEL:04-7094-5623 E-mail:honda.akiko@kameda.ac.jp |

※上記の指導教員は、人事異動に伴い、変更の可能性がありますので、最新の情報はHPにご確認ください。

9. 出願資格審査について(該当者のみ)

①出願資格の1項(7)について該当する者は、下記の書類を郵送し、出願前に出願資格審査を受け、出願資格認定を受けること。

提出期間：一次募集:2026年8月17日(月)～8月31日(月)※必着

二次募集:2026年10月26日(月)～11月9日(月)※必着

②本学大学院での審査後、結果通知を送付

発送日：一次募集:2026年9月4日(金)

二次募集:2026年11月13日(金)

| 必要書類 | 摘要 |
|------------------|--|
| 出願資格審査申請書 | 本学大学院所定の様式(ホームページからダウンロードできる) |
| 看護師免許証の写し | A4サイズに縮小し提出のこと |
| 出願資格要件を証明する書類の写し | 学会発表時(筆頭著者のもの)の抄録の写し、3件以上、および、研究論文(筆頭著者のもの)の写し、2件以上 |
| 結果通知用封筒 | 返信用封筒(長3号23.5cm×12cm)に送付先を記入し、460円分の切手(簡易書留郵便料金)を貼付する。 |

10. 出願手続

(1) 出願提出書類

| 必要書類 | 摘要 | ホームページからダウンロード | 出願資格審査が不要な人 | 出願資格審査が必要な人 |
|--------------------------|---|----------------|------------------|------------------|
| 入学願書 | ・写真貼付のこと(コピー不可) | ○ | ○ | ○ |
| 研究計画書 | | ○ | ○ | ○ |
| 履歴書 | | ○ | ○ | ○ |
| 出願許可書 | 出願資格審査後に、本学大学院より郵送されたもの | — | — | ○ |
| 修了(見込)証明書注 ¹⁾ | 出身学校所定の様式によるもので、出願前3か月以内に発行し厳封されたもの | — | ○ | ○ |
| 長期履修申請書 | ・職業を有していることを長期履修の申請理由としている者は、在職証明書(本学所定)を添付すること P8【長期履修制度】参照 | ○ | ▲注 ²⁾ | ▲注 ²⁾ |
| 成績証明書 | 出身大学等の長が作成し厳封されたもの | — | ○ | ○ |
| 看護師免許証の写し | A4サイズに縮小コピーすること | — | ○ | ○ |
| 保健師・助産師免許証の写し | A4サイズに縮小コピーすること(資格取得されている方のみ) | — | ○ | ○ |
| 切手 | 85円切手と300円切手を同封すること | — | ○ | ○ |
| 入学検定料の明細 | 検定料30,000円を払込み、明細票のコピーを同封すること | — | ○ | ○ |
| 写真2枚 | ・3か月以内に撮影した写真で、正面、上半身、無帽、無背景、縦4cm×横3cmのもの ・裏面に氏名を記入し、入学願書に貼付、もう1枚は同封すること | — | ○ | ○ |

注¹⁾ 証明書等が現在の姓名と異なる場合には、そのことが確認できる戸籍抄本などを提出すること。

注²⁾ 長期履修希望者は提出すること。

(2) 注意事項

- ・出願書類の送付用封筒は、角2封筒を各自で用意し、「大学院受験書類在中」と明記の上、出願期間内に簡易書留速達で郵送（締切日必着）すること。
- ・出願書類に不備があるものは受付できないので、提出前に確認すること。
- ・受理した提出書類、納入した入学検定料は返還しない。
- ・受験票は、入学願書の現住所宛に速達郵便で送付するので、記載事項に誤りがないか必ず確認すること。願書提出後、一週間を過ぎても届かない場合は、学務課まで連絡すること。

(3) 入学検定料

30,000 円

- ・明細票のコピーを出願書類に同封すること。
- ・払込依頼人名は、志願者本人の氏名を記入のこと。
- ・入学検定料の払込みは、出願期間内に行うこと。

(4) 入学検定料振込先

| ゆうちょ銀行から振込をする場合 | |
|-----------------|----------------|
| ゆうちょ銀行 | |
| 口座記号番号 | 00160-2-322708 |
| 加入者名 | 亀田医療大学 |

| 他の金融機関から振込する場合 | |
|----------------|----------------|
| 銀行名 | ゆうちょ銀行 |
| 金融機関コード | 9900 |
| 店番 | 019 |
| 預金種目 | 当座 |
| 店名 | 〇一九店（ゼロイチキュウ店） |
| 口座番号 | 0322708 |

(5) 書類送付先

〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462

亀田医療大学 学務課

11. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、面接試験および提出書類などにより、総合的に判定する。

(1) 学力試験

- ① 英語:読解力を問う問題に解答する筆記試験(60分)、辞書持込み可、ただし電子辞書は不可
- ② 専門科目:看護学および看護学研究に関する基礎的知識に関する問題に解答する筆記試験(60分)

※試験は知識・判断・思考能力を問う試験問題とする。

(2) 面接試験:志望理由および、実践・教育・研究に関する内容について、個別面接(20分程度)

(3) 試験時間

| | |
|--------|-------------|
| 受付 | 8:30~8:50 |
| 受験上の注意 | 8:50~9:00 |
| 英語 | 9:00~10:00 |
| 専門科目 | 10:15~11:15 |
| 面接 | 11:40~ |

12. 試験当日の注意事項

(1) 受験者は、時間に十分余裕をもって入室し、着席すること。

- ・受験票は常に所持し、試験中は机上に置くこと。
- ・試験当日に受験票を忘れた場合には、受付に申し出ること。
- ・試験会場内では試験監督者の指示に従うこと。
- ・試験開始後20分以降の入室は認めない。
- ・試験時間が終了するまでは、試験会場から出ることはできない。

(2) 障害のある受験者に対する試験実施上の配慮について

本学の入学試験を受験するにあたり、病気・負傷や障害等のために配慮を希望する方は、受験される試験の出願開始日の1ヶ月前までに必ず学務課までお問い合わせください。

また、試験形態や申請内容によっては、申請通りの配慮を行えない場合がありますのでご了承ください。

13. 試験会場

■ 交通

◎JR 外房駅「安房鴨川駅」
下車 徒歩7分

◎高速バス

アクシー号(東京～安房鴨川線)
カピーナ号(千葉～安房鴨川線)
「安房鴨川駅」下車7分



14. 合格発表

合否通知書は合格発表日に受験者へ速達で郵送するとともに、本学ホームページ上での発表も行う。

15. 学納金等について

| 区分 | 1年次 | | 2年次以降 | |
|-------|---------|---------|---------|---------|
| | 入学時 | 後期 | 前期 | 後期 |
| 入学金 | 300,000 | — | — | — |
| 授業料 | 450,000 | 450,000 | 450,000 | 450,000 |
| 施設設備費 | 150,000 | 150,000 | 150,000 | 150,000 |
| 合計 | 900,000 | 600,000 | 600,000 | 600,000 |

※卒業年後期に、同窓会費(終身会費)5,000円を代理徴収する。

16. 長期履修制度について

入学時に育児や家族の介護、もしくは働きながら学ぶ長期履修制度を利用する学生は、修業年限を4年とすることができる。長期履修制度を活用した学生の授業料等の金額は、4年間で納入することとする。

・長期履修制度を申請することができる者

1. 職業を有している者
2. 介護・育児等に従事している者
3. その他やむを得ない事情のある者

※申請理由が確認できる書面を添付すること。(在職証明書の書式は、本学のHPよりダウンロードすること)

17. 昼夜開講制について

昼間の開講に加えて、夜間(18:10~21:20)と土曜日に開講。

18. 利用可能な奨学金制度について

博士後期課程では、下記の奨学金の申請が可能です。申請を希望する方は入学後に事務室まで申し出てください。

| 種類 | 金額(月額) | 備考 |
|----------------------|---|--|
| 日本学生支援機構 (第一種奨学金) | 無利子 月額 80,000 円 もしくは 122,000 円 返済義務有 | 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。 大学院における成績が優れ、将来研究能力または高度の能力を備えて活動ができると認められること。 |
| 日本学生支援機構 (第二種奨学金) | 有利子 月額(以下より選択) 50,000 円 80,000 円 100,000 円 130,000 円 150,000 円 返済義務有 | |

◆国際看護師協会東京大会記念奨学金(修士・博士対象 年額 180 万円以内)

※奨学金によって応募の方法や要件が異なる他、年度によって募集状況が変わる可能性があります。

19. 学納金等の返還について

学納金等納付後に入学を辞退する場合は、2027年3月31日(火)までに本学所定の「入学辞退届」を下記宛てに提出すること(郵送の場合締切日必着)。その場合に限り、入学手続き時に納入された学納金等(入学金以外)を返還する。ただし、返還に係る振込手数料はご自身でご負担願います。また、一度ご提出いただきました「身上調書」等の書類は返還せず、本学で破棄させていただきます。

〈用紙請求先・提出先〉

〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462 亀田医療大学 学務課

TEL:04-7099-1211

20. 個人情報の取扱い

出願書類等に記載された住所・氏名等の個人情報については、入学試験に関する業務にのみ使用し、第三者に提供することはない。

学校法人鉄蕉館

亀田医療大学

〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462

TEL:04-7099-1211 FAX:04-7099-1327